

「チャレンジ商店街支援プログラム関連補助金」の応募状況について

資料4

○地域特性にあった商店街支援事業補助金（採択可能件数 チャレンジ商店街サポート事業補助金と合わせ7件）

団体名	事業名	事業費等	事業概要
南阿佐谷すずらん商店街振興組合	SUZURAN 50th Anniversary =OMOTENASHI= ～いつもおもてなしと楽しいイベントの商店街～	総事業費 3,160,000円 (資金内訳) 補助金 2,528,000円 自己負担金 632,000円	南阿佐谷すずらん商店街は創立50周年を機に=OMOTENASHI=をキャッチフレーズに、これまで以上に地域住民に商店街を知ってもらい、来街が楽しみになるようなイベントが開催され、記憶に残るおもてなしをする商店街を目指して事業を行う。 ①環境整備 ・商店街の両出入り口に商店街のイメージ画像を貼付した看板の設置 ・ベンチの追加（昨年決定したシンボルキャラクター「あさすず」をデザインに取り入れ） ・グリーンプロジェクト（フェイクグリーンの飾り付け） ②50周年イベント ・阿佐谷ジャズストリート+ハロウィン（あさすず着ぐるみお披露目） ・節分祭り ・秋のすずらん祭り ③商店街50周年ストーリーの作成 ・商店街の歴史をまとめて紹介する冊子の作成

○チャレンジ商店街サポート事業補助金（採択可能件数 地域特性にあった商店街支援事業補助金と合わせ7件）

団体名	事業名	事業費等	事業概要
特定非営利活動法人 東京高円寺阿波おどり振興協会	高円寺商店街連合会レガシー創出インバウンド対策モデル事業 「The koenji Awa odori」 (サポートする商店街名：高円寺商店街連合会)	総事業費 2,200,000円 (資金内訳) 補助金 2,000,000円 自己負担金 200,000円	「阿波おどり」を中心に太神楽や大道芸、外国人にも理解できる落語などのコンテンツを組み合わせた体験型イベントを、複数回（年10回程度）、座・高円寺等を会場に定期的実施し、高円寺に誘客する。それにより、本事業参加者を駅周辺商店街の街歩きにつなげていくため、外国人の視点に立った高円寺駅周辺商店街の見どころ多言語マップを作成し、配布する。また、普段、地域で外国語を学んでいる地域住民に協力を仰ぎ、外国語に対応する「まちのコンシユルジュ」を養成し案内を行う。

<p>特定非営利活動法人 杉並中小企業診断士会</p>	<p>居酒屋インバウンド (サポートする商店街名：阿佐 谷一番街商店会・ 阿佐谷北口駅前スターロード商 店会)</p>	<p>総事業費 1,980,000円 (資金内訳) 補助金 1,680,000円 補助対象外経費 300,000円</p>	<p>訪日外国人を受け入れる準備として、「受け入れ心得」や訪日外国人の「居酒屋マナー」などを印刷物にし、店主へ配布する。店舗支援として、SNS発信の仕掛けづくりや外国の文化の違い・ニーズに関する勉強会などを行い外国人への接客に活かしてもらう。多言語メニューの作成支援や横断幕、のぼり、ミニフラッグなども作成。 集客として、 ①「居酒屋PR」チラシ(クーポン券付)の配布 ※杉並区交流協会、日本語学校、台湾観光協会、近隣のホテル、山手線内のホテル等へ配布。 ②ミステリーショッパーの実施 ※店に告知せず、外国人だけで商店会の居酒屋を訪問 ③居酒屋体験会の実施 ④「プレミアムフライデー台湾祭り」の実施</p>
<p>特定非営利活動法人 アザーボイス</p>	<p>健康商店街プロジェクトー歩いて・買って・ついでに健康！ー (サポートする商店街名：西 荻東銀座会)</p>	<p>総事業費 2,154,600円 (資金内訳) 補助金 2,000,000円 自己負担金 154,600円</p>	<p>「健康」をキーワードとする「健康商店街」としての新しいイメージをつくる。 区民の「健康」や「元気」を応援する商店街としてプロモーションすることにより、新たな商店街の魅力を発信し、にぎわいの創出・集客に寄与する。 顧客(地域住民)に、手軽な健康の維持・増進のための情報、アイデアを提供する。 ①健康商店街プロジェクトの専用WEBサイトの制作・公開 ②健康商店街マップの制作・配布 ③健康商店街オリジナル商品(試作品)の開発 ※健康をコンセプトにした「健康商店街ブランド」商品の開発 ④健康商店街紹介イベントの実施 ※あさ市におけるPRコーナーの設営 ※あさ市での健康イベント(セミナー等)の実施</p>

<p>株式会社サンケイリビング新聞社</p>	<p>「浜田山銀座商店会ファンづくりプロジェクト」 (サポートする商店街名：浜田山銀座商店会)</p>	<p>総事業費 2,895,400円 (資金内訳) 補助金 2,000,000円 自己負担金 895,400円</p>	<p>浜田山銀座商店会のファンをつくるためのプロジェクト。 【第1段階】11月4日号のリビングむさしのへ掲載配布 ・浜田山銀座商店会加盟店を取材撮影してくれる特派員を募集。 ・浜田山銀座商店会加盟店にふれるミニイベント参加者を募集。最低10店舗で実施。 (例) 浜田山の長老に浜田山の歴史を聞く。 ヘアサロンでのちびっこネイル講座 商店街食べ歩きツアー 【第2段階】11月中旬～2018年1月中旬 特派員が取材撮影を行いWEBに投稿。 ・リビングむさしのWEBに期間限定の「浜田山銀座商店会コーナー」を開設。特派員がミニイベントに参加した体験談や加盟店を利用して書いた記事を掲載。 キックオフ会を開催し、活動内容や取材撮影の仕方をリビングむさしの編集長が指導。 【第3段階】2018年1月27日号リビングむさしのに掲載配布 ・特派員がWEB投稿した情報から加盟店の魅力をピックアップし、加盟店マップとともに掲載 その他 効果測定のために、リビングむさしの誌上に福引券と協力店舗での粗品プレゼント券を印字し、2018年1月27日及び28日の2日間で利用できるようにする。福引の景品は商店街から購入。</p>
------------------------	---	---	--

○商店街若手支援事業補助金（採択可能件数 3件）

団 体 名	事 業 名	事業費等	事 業 概 要
和田商店会若手グループ	和田セット開発	総事業費 550,000円 (資金内訳) 補助金 440,000円 自己負担金 110,000円	地域住民や和田商店街の来訪者が、「友人に気軽にプレゼントしたくなる店舗ごとのハッピーバッグ」を開発する。ハッピーバッグとは、TPOに合わせた期間限定のお値打ち詰め合わせセット。和田商店街ファンから和田商店街を知らない顧客へプレゼントすることで、和田商店街のPRを全国に広げる。「お店のストーリーを感じる詰め合わせ内容」を店舗ごと（もしくは店舗連携）で開発することで、若い世代に向けた商品・サービス開発を目指す店舗を広げる。セットは期間限定・予約販売。売り切りで終了。
荻窪銀座商店会青年部（特別委員会）	荻窪銀座 クリーンアップ作戦！！	総事業費 630,000円 (資金内訳) 補助金 500,000円 自己負担金 130,000円	近年、若い店主による昼間利用可能な飲食店が増えてきたことにより、昼間も商店会を利用してもらえる新たな顧客を獲得するため、「昼間も利用しやすい雰囲気」を作る。 ・ 掲示板や案内板などを設置し、商店会イベントや会員店からのお知らせ等を掲示。昼間利用しやすい飲食店をアピールするなど楽しい雰囲気を作る。 ・ JR線路のフェンスにアクリル板やプランターを設置し、ごみの飛散防止やポイ捨てできない環境づくりを行い、きれいで明るい商店会を作る。